

アイムの家

□ ZERO ENERGY HOUSE

人と地球に優しい ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) の普及に向けて

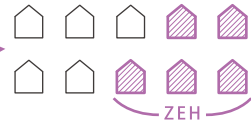
地球と人に優しいエネルギーゼロの暮らしZEH(ゼッチ)とは?

1 ゼロエネルギー住宅で始まる賢い暮らし

「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」とは、年間の1次エネルギー消費量(冷暖房・給湯・照明・換気)よりも、住宅で創り出したエネルギーの方が上回る、もしくはその差がゼロになる住宅のことです。エネルギー消費のムダを省く「省エネ」と、太陽光発電などでエネルギーを創り出す「創エネ」、太陽光発電で創った電力を貯めておく「蓄エネ」、エネルギーの利用状況を見ることができる「HEMS」を組み合わせて活用します。政府は「2020年までにZEHを標準的な住宅にする」という目標を発表しています。

2020年までにZEHが標準的な住宅になります。

2030年までに、新築住宅の平均でゼロエネルギー住宅の実現



2 「ZEH」4つのポイント

1年間の消費エネルギーより、住宅でつくったエネルギーの方が多し、または差がゼロになるのがZEHです。



「ZEH」4つのポイント

省く POINT1 省エネ

住宅の断熱・気密・通風・採光性能を高め、室内を年中快適に保つことでエアコンなど、使うエネルギーそのものを減らします。また、節電効率の高い最新の省エネ家電の導入で無駄なエネルギー消費を減らすことができます。

創る POINT2 創エネ

太陽光発電や家庭用燃料電池(エネファーム)などを利用し、自然のチカラを借りてエネルギーを創りだします。環境負荷が低いことも大きなメリットです。自治体によって創エネ機器などに対し、補助金があります。

蓄える POINT3 蓄エネ

太陽光発電で創った電力や割安の深夜電力を貯めておき、日中に使用することで電力需要ピーク時の購入電力量を抑えることができます。また、停電時(非常時)に使用することができます。

※オプションになります

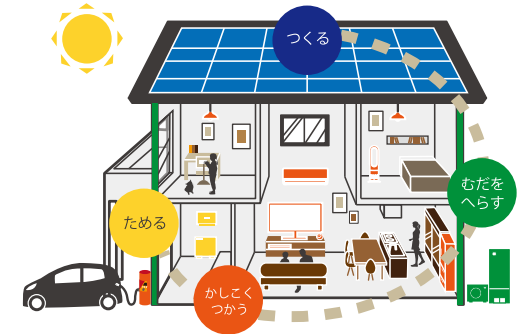
管理 POINT4 HEMS

ホームエネルギー・マネジメントシステムの略。電気設備をつなげ電力を「見える化」します。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システムです。見えることで節電意識も高まります。

2030年目標

弊社建築の新築物件(注文住宅)の**65%以上**、既存住宅の改修の**20%以上**をZEHとして普及に向け取り組みます

Originality & High Quality



SII ZEHビルダー / プランナー 一覧検索

	ZEH普及実績						ZEH普及目標	
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2030年度	
新築	25%	29%	40%	30%	30%	0%	新築	65%
既存	0%	0%	0%	0%	0%	0%	既存	20%

	BELS取得割合				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実績	100%	100%	100%	100%	100%
	2024年度	2025年度			
実績	100%	100%			

当社は「BELS 工務店」です

住宅の省エネ性能の見える化を推進するための活動を行いながら、2020年までに建設する全住宅にBELS表示をすることを目標としています。



WEBでチェック →

